

回転アニメごまをつくろう

(ゾートロープの製作)

テレビ番組のアニメーションはどのように動いて見えるのでしょうか。

ノートや本のすみにぱらぱらマンガを描いたことはありますか？すこしづつ変化させた絵を続けて見ると、絵が動いているように見えます。

今回は、くるくるまわって、絵が動いて見える楽しいアニメごまを作しましょう。(図1)

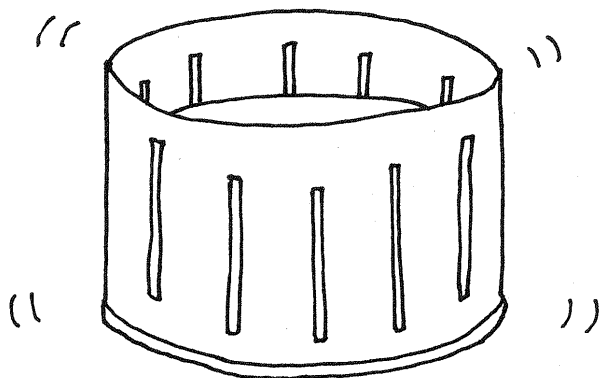


図1

材料

- ・黒画用紙
- ・いらないCD (1枚)
- ・ビー玉 (1個)
- ・白い紙

道具

- ・はさみ
- ・カッター
- ・サインペンなどの筆記用具
- ・のり
- ・セロハンテープ
- ・布テープ

1. CDの穴にビー玉を貼り付けます。

CDの穴にビー玉を当てて、動かないように布テープで張り付けます。

これが回転台になります。(図2)

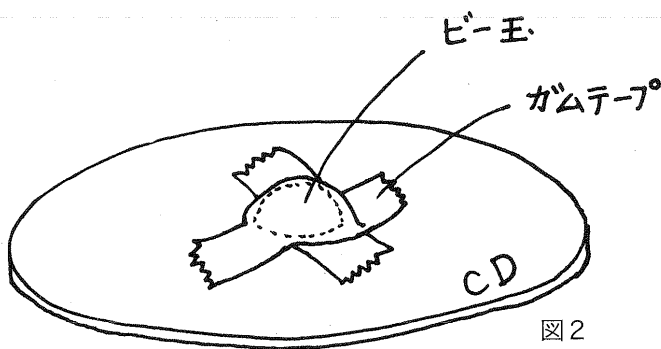


図2

2. まわしてみましよう

ビー玉を指でつまんで、こまのように回してみましよう。

勢いよくクルクル回るでしょうか？

布テープがゆるかったりしたら、しっかり張り直しましょう。(図3)

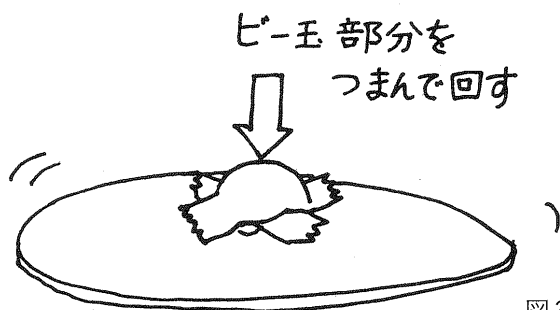


図3

3. 画用紙で筒を作ります

黒画用紙で窓のある筒を作ります。
窓はカッターナイフで切り抜きましょう。

(図4)

注意 カッターナイフを使うときは、集中して丁寧に作業してください。カッターを持たないもう一方の手に気をつけましょう。

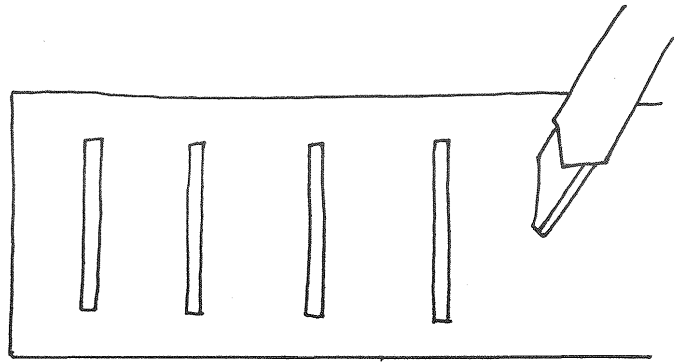


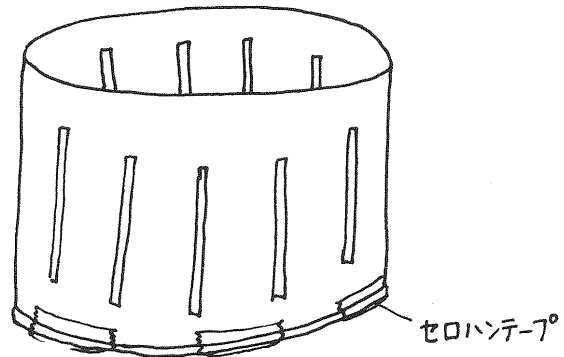
図4

窓を切り終わったら、のりしろをのりで張って筒にしましょう。

4. 筒をCDに張り付けます

できた筒を、セロハンテープでCDに張り付けます。(図5)

これで、こまの部分はできあがりです。



5. 絵を描きましょう

白い紙に絵を描きます。少しずつ連続して変化するように、考えて描きましょう。図5
太めのペンで描くと良いでしょう。

6. 絵をこまに入れて、回してみましよう！

- ・筒の中に描いた絵を入れます。(図6)
- ・中のビー玉をつまんで回してみましよう。
- ・窓からのぞくと、描いた絵が動いているように見えるかな？

7. 自分が考えたアニメを作ってみましよう。

- ・絵の数をかえて
基本は、スリットと同じ数です。絵をふやしたり、少なくしたりして絵の数と動き方を比べながらたくさん絵を描いてみましよう。
- ・筒を取り替えて
スリットの幅を広くしたり、せまくしたりしたらどうなるだろう。スリットの数を変えたらどうなるだろう。

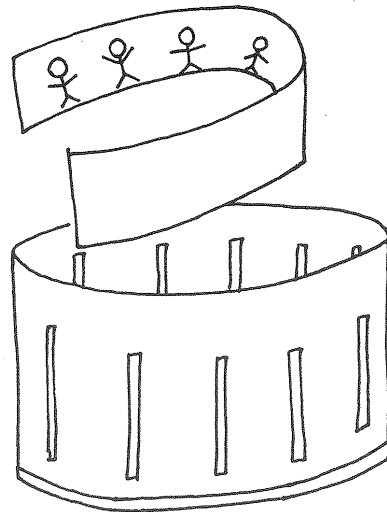


図6

まだまだ、たくさん工夫できるので、発見したことがあったらみんなに教えてください。